



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和2年霜月16日

第14号

校長 矢野 晴一

学校教育目標：「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

『前進』を受け継ぎ、私たちの手で発展させる！

～ 令和3年度生徒会役員選挙に向けて新しい風が吹き始めました ～

11月11日(水)の朝から、生徒昇降口で、来年度の生徒会役員選挙に向けて立候補している子どもたちの選挙運動がはじまりました。

さまざまな制限を余儀なくされる中、「前進」のスローガンのもと、「**できないとうつむくのではなく、できることを考え見出して充実した生徒会活動をつくってきた3年生の姿**」を仰ぎながら、令和3年度の大原中生徒会を発展させていきたいとの志を胸に、自ら手を挙げてくれた1・2年生の子どもたちに心から敬意を表します。

これから候補者は、「**大原中学校をこんな学校にしたい**」という自らの抱負やビジョンを掲げ、各学級をまわったり、立会演説の場に臨んだりしていきます。

期間中、私はすてきな場面にたくさん出会いました。

「**候補者とともに立って応援している仲間の姿**」「**放課後教室に残ってポスターを描いている仲間の姿**」「**自分のことをあとまわしにして選挙活動を支えてくれている選挙管理委員の姿**」・・・その姿は、すべて「**つながり**」を大事にする大原中の文化だと感じています。

投票は11月18日(水)に行われます。大原中学校の全員が学校生活の充実や生徒会活動の発展について真剣に考え、票にこめてくれることを心から願っています。

「大原中旋風！ 野球部 筑後地区大会3位で県大会へ」

～ 中体連筑後地区新人野球大会開催 ～



11月9日(月)、宝満川グラウンドにて筑後地区新人野球大会が開催されました。

少し肌寒さを感じる中、子どもたちは元気に自分たちのもてる力を発揮し、初戦を3-0で勝利しました。次の準々決勝は、惜しくも0-1で敗れましたが、3位決定戦で粘り強く戦い、4-1で勝利し、みごと県大会への切符を手にすることができました。

チームのために何ができるかを考え、勝利をめざして躍動する子どもたちの姿は、キラキラと輝いていました。

福岡県大会は、11月28日(土)、京都郡菟田町臨海総合グラウンドにて開催される予定です。本年度の制限された状況の中で、うつむくことなく仲間とともに練習してきた成果を子どもたちが存分に発揮してくれることを心から祈っています。

「自分の道の扉を開けるために！」 3年生進路説明会 開催

1月6日（金）、保護者のみなさまを迎えて3年生の「進路説明会」を行いました。

子どもたちは、いよいよ自分自身の進路先を選択・決定していくことになります。これまで、「体験入学」や「高等学校説明会」等を通して、「自分の進むべき道」について考えてきた子どもたちは、みんな真剣なまなざしで担当の田中先生の説明に耳を傾けていました。

この後、12月10日（木）からはじまる三者面談において実際に願書を書いていくことになります。三者面談は、相談の場ではなく、**一人一人の「決意表明」の場**だと考えています。そのためには、自分の進路についての考えや意志をはっきりと述べるようになるようになっておく必要があると思います。

しかしながら、迷いや不安も少なからずあるのではないのでしょうか。保護者のみなさまには、子どもたちが「**自分の道の扉を開く**」ことができるように、ご家庭で子どもの考えをじっくりと聴いていただき、激励や助言等の支援をお願いいたします。



自らの道の扉を開けようと
積小の日々仲間とともに
晴一

「署名活動へのご協力、ありがとうございました！」

毎年校区内で行っております教育要求のための署名活動ですが、本年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、各ご家庭を訪問しての活動は行われませんでした。本年度に限り、個人署名ではなく**団体署名**という形をとるということで、学校をはじめ、区長会やさまざまな関係機関にご協力をいただきました。保護者のみなさまにも趣旨をご理解いただき、先日、**本校PTAを代表して西智子会長に署名をしていただきました。**

これから、みなさまからいただいた温かい署名をもって、「**すべての子どもたちに豊かな教育を！**」という願いを実現するために、小郡市や福岡県への要請が行われていきます。

署名活動にご協力いただいたすべてのみなさま、本当にありがとうございました。



「ようこそ先輩！」 教育実習がありました

10月12日（月）から10月30日（金）までの三週間、教育実習生として**本校卒業生の**を迎えました。

短い期間でしたが、2年生の保健体育の授業をはじめ、学校生活全般において、一生懸命に子どもたちとともに過ごしていただきました。

毎日の授業、朝の会、給食、清掃、帰りの会、部活動だけでなく、**毎朝、駅伝の練習でいっしょに走ったり、校門でのあいさつに来てくれたり**と、実習の日々を充実させるために、積極的に取り組んである姿をみて、私たち自身も学ぶべき点が多くあったように感じることができました。

すてきな先生になれるよう、心から応援しています。

小さいけれど大きな感動…その15 子どもたちのためにできることを

1月4日（水）、夕方出張から帰ってくると、玄関前の花壇にきれいな花がたくさん植えてあるのが目に入り、思わず立ち止まって見入ってしまいました。

これは、PTAの保健環境委員会のみなさんが、花壇を整えて花苗を植えてくださったものです。先日来校されたお客様が、「**大原中の花壇はいつもきれいですね**」とおっしゃっていただき、とてもうれしい気持ちになりました。

本年度は、活動が制限されることが多くもどかしさも感じる中、「**子どもたちの心を癒すために**」と、それぞれの委員会で知恵を出し合いながら、「**できることを見出しながら**」工夫して活動をつくりだしていただいていることに、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

